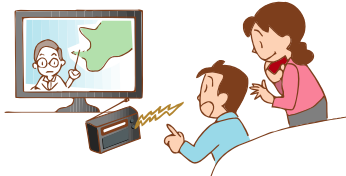


土砂災害に備えて

勾配の急な山やがけの多い日本は、土砂災害が発生しやすい地形的な特徴をもっています。危険を察知するためには、事前に土砂災害に関する正しい知識と自分が住んでいる土地についての知識を得ておくことが大切です。

土砂災害についての心構え

防災情報に注意しましょう



土砂災害が発生する恐れが高まると「土砂災害警戒情報」が発表されます。土砂災害の危険区域にお住まいの方は直ちに避難をしましょう。

雨に注意していますか？



土砂災害の多くは雨が原因で起こります。一般に1時間に20mm以上、または、降り始めてから100mm以上になったら十分な注意が必要です。

逃げ方を知っていますか？

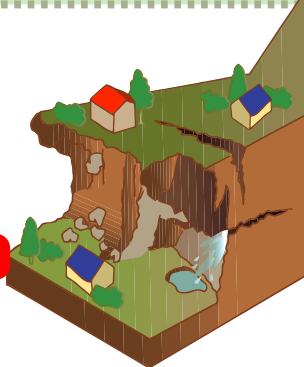


土石流はスピードが速いため、流れを背にして逃げたのでは追いつかれてしまいます。土砂の流れる方向に対して、直角に逃げないようにしましょう。

こんなところがあぶない土砂災害

がけくずれ

地面にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、弱くなった斜面が突然崩れ落ちる。日本で最も多い土砂災害で、人家の近くでも発生するため、逃げ遅れて犠牲となる人も多い。



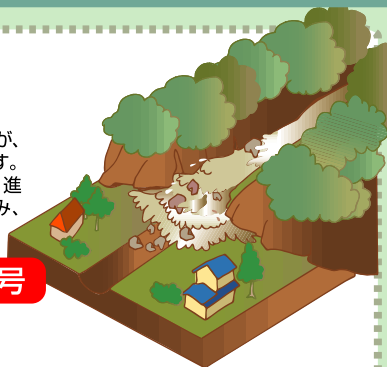
！こんなときは赤信号



- 山の斜面の途中から水が噴き出したとき。
- 斜面からバラバラと小石などが落ちてきたとき。
- 石垣や擁壁が盛り上がったとき、亀裂が入ったとき。

土石流

谷や斜面にたまった土や石、砂などが、大雨による水と一緒に一気に流れ出す。強大な威力と圧倒的なスピードで、進行方向にあるものを次々とのみ込み、壊滅させていく。



！こんなときは赤信号



- 立木の裂ける音や大きな石の流れる音が聞こえるとき。
- 溪流の流れが急に濁ったり、流木が混ざったりしたとき。
- 雨が続けているのに、溪流の水位が急激に減少しはじめたとき。

避難の必要があるとき

避難の必要がある場合は、市が対象地区の住民の方に避難情報を伝えます。避難情報にしたがって、冷静に行動してください。

